

第13回 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 新潟県候補選手二次予選会

平成30年6月9日 会場 長岡市民体育館

A		1	2	3	4	5	勝点	本数	順位
		木村 龍青	藤ノ木 琉聖	金澤 心	廣田 明里	行田 充輝			
1	木村 龍青 阿賀野		(ト)メ	(メ)	(メ)メ	(メ)	4	6	1
2	藤ノ木 琉聖 魚沼	△		(ト)△	△	(ト)	1	2	4
3	金澤 心 新潟	△	(メ)メ		(メ)	(メ)コ	3	5	2
4	廣田 明里 上越	△	(メ)	△		(メ)	2	2	3
5	行田 充輝 吉田	△	△	△	△		0	0	5

D		1	2	3	4	5	勝点	本数	順位
		大竹 陽向	高野 剣斗	長谷川 琉偉	小海 桃花	伊藤 携璃			
1	大竹 陽向 新潟		(コ)	(メ)メ	(メ)コ	(メ)	4	6	1
2	高野 剣斗 新発田	△		(メ)メ	(メ)メ	(メ)	3	5	2
3	長谷川 琉偉 西蒲	△	△		△	△	0	0	5
4	小海 桃花 十日町	△	△	(メ)メ		(ト)メ	2	4	3
5	伊藤 携璃 上越	△	△	(メ)メ	△		1	2	4

B		1	2	3	4	5	勝点	本数	順位
		長谷川 光希	片野 珠羽	佐藤 駿衣	阿部 晟士郎	田村 あずさ			
1	長谷川 光希 上越		(メ)	(メ)	(メ)	(コ)	4	4	1
2	片野 珠羽 白根	△		(メ)メ	(メ)	(メ)	3	4	2
3	佐藤 駿衣 魚沼	△	△		(コ)	△	1	1	4
4	阿部 晟士郎 阿賀野	△	△	△		△	0	0	5
5	田村 あずさ 新潟	△	△	(ト)	(コ)		2	2	3

E		1	2	3	4	5	勝点	本数	順位
		河治 和太流	廣田 真澄	大沼 大晴	田村 咲紀	長谷川 日奈子			
1	河治 和太流 吉田		△	△	△	△	0	0	5
2	廣田 真澄 上越	(メ)		(メ)	△	(メ)	3	3	2
3	大沼 大晴 新発田	(メ)	△		△	△	1	1	4
4	田村 咲紀 新潟	(メ)メ	(メ)メ	(メ)メ		(メ)メ	4	8	1
5	長谷川 日奈子 三条	(メ)	△	(ト)	△		2	2	3

C		1	2	3	4	5	勝点	本数	順位
		倉部 暖大	大竹 捷斗	西山 滯	藤本 航瑠	信田 萌果			
1	倉部 暖大 三島		△	△	(メ)メ	(コ)コ	2	4	2
2	大竹 捷斗 新潟	(メ)メ		(コ)	(メ)	(メ)コ	4	6	1
3	西山 滯 上越	(コ)	△		△	(ト)メ	2	3	4
4	藤本 航瑠 新津	△	△	(メ)		(メ)メ	2	3	3
5	信田 萌果 新発田	△	(メ)	△	△		0	1	5

試合方法及び新潟県候補選手選考方法

- ① 各地区推薦順位に基づき、5組(1組5人)に分け、総当たりのリーグ戦を実施する。(組合せ抽選は、強化委員会)
- ② 各組上位2名、計10名を候補選手とする。
- ③ 試合時間は、全試合2分3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、1本勝負で勝敗が決するまで時間を区切らず行う。
- ④ 競技上の規定は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び同細則による。
- ⑤ リーグ戦終了後、二者が勝点・取得本数が同じ場合は、該当者同士の対戦での勝者を上位とする。
- ⑥ リーグ戦終了後、上位三者が勝点・取得本数が同じ場合は、巴戦を実施し順位を決定する。なお、試合順順序は抽選とし時間を区切らず一本勝負とする。
- ⑦ リーグ戦終了後、上位4者以上が勝点・取得本数が同じ場合は、トーナメント戦を実施し順位を決定する。なお、組合せは抽選とし

【候補選手】

木村 龍青(阿賀野) 金澤 心(新潟) 長谷川 光希(上越) 片野 珠羽(白根) 大竹 捷斗(新潟)
 倉部 暖大(三島) 大竹 陽向(新潟) 高野 剣斗(新発田) 田村 咲紀(新潟) 廣田 真澄(上越)